

車載用姿勢保持装置意見書・処方箋

(※令和7年度より「座位保持椅子」から名称を変更)

(令和8年7月改訂)

氏 名			生年月日	年	月	日 (歳)
住 所						
障害名					等級	級

1 神経学的所見その他の機能障害の所見 (該当するものを○でかこむこと)

(1) 原因となった 交通・労災・疾病・先天性・戦傷
 疾病・外傷名 戦災・その他 ()
 発生年月日 昭和・平成・令和 年 月 日頃

(2) 起因部位: 脳・脊髄・末梢神経・筋肉・骨関節・その他 ()

(3) 運動障害: (下記図示): 弛緩性麻痺・痙性麻痺・固縮・不随意運動・振戦
 運動失調・その他 ()

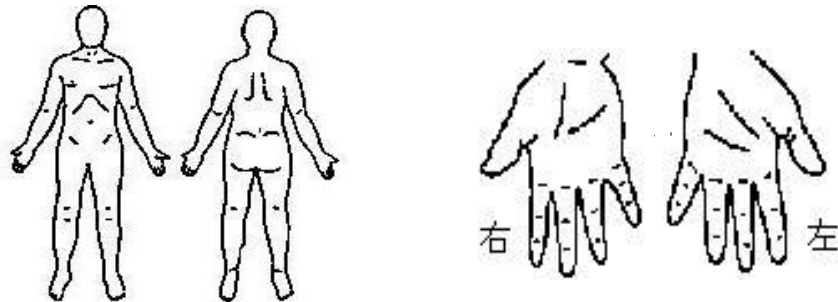
(4) 感覚障害: (下記図示): 感覚脱失・感覚鈍麻・異常感覚・その他 ()・なし

(5) 排尿・排便機能障害: あり・なし (6) 言語機能障害: 失語・構音障害・なし

(7) 聴力障害: あり・なし (8) 視力障害: あり・なし

(9) 心肺機能障害: あり・なし (10) 知的障害: あり・なし

参考図示



☐ 運動機能障害 ☐ 感覚障害 ☐ 離断 ☐ 褥瘡 ☐ 拘縮 ×変形
 握力 右 () kg 左 () kg 体重 () kg 身長 () cm

参考となる経過・現症 (腱反射・病的反射・筋萎縮計測・その他)

その他の医学的所見

日常生活動作状況（自立－○ 半介助－△ 全介助又は不能－×）

（ ）の中のものを使う時はそれに○

寝返りする		シャツを着て脱ぐ	
足をなげ出して座る		ズボンをはいて脱ぐ（自助具）	
椅子に腰かける		ブラシで歯をみがく（自助具）	
立つ（手すり、壁、松葉杖）		顔を洗いタオルで拭く	
（義肢、装具）		タオルを絞る	
室内を（壁、杖、松葉杖）		背中を洗う	
移動する（義肢、装具、車いす）		食事をする（スプーン、箸、自助具）	
屋外を移動する（家の周辺程度）		コップで水を飲む	
（杖、松葉杖、車いす）		洋式便器にすわる	
二階まで階段を上がって下りる		排泄のあと始末をする	
（手すり、杖、松葉杖）		公共の乗物を利用する	

2 処方

（1）製作方式

☐ レディメイド（メーカー名：

品番： ）

☐ オーダーメイド

※レディメイドで対応できない理由

（2）加算

☐ 頭部支え（姿勢保持装置より）

☐ 上肢支え

☐ 座面の軟性内張り

<図示> ※ 図示又は製品名を必ず記載すること。

3 特記事項等

※特例付属品が必要な場合は、特例補装具意見書に付属品ごとの必要性を記載すること。

（借受けの希望 有 ・ 無 ）

年 月 日

所 在 地

医療機関名

診療科名

医師名

（記名押印又は署名）

製作予定事業者名

姿勢保持装置・車載用姿勢保持装置 判定依頼調査書

ふりがな 氏 名		生年月日 年 月 日 (歳)		
1 現在使用中の補装具について ①現在使用中の補装具：(有 ・ 無) 姿勢（座位）保持装置・車載用姿勢保持装置（座位保持椅子）・車椅子・電動車椅子・歩行器 ※上記の補装具の使用状況（記載例に沿って）				
	種目	支給年月日	使用場所	使用目的
A	【記載例】 姿勢（座位）保持装置 （構造フレーム：車椅子・介助 用・ティルト機構）「オーダー メイド式」	R6年5月12日	・自宅 ・生活介護業所「○ ○」	・移動や食事等生活全般
B	【記載例】 座位保持椅子「車載用」	R3年8月20日	・自家用車（□社の △。福祉車両ではな い。）	・○○以外の場所へ、自家用 車で移動する際に使用中。R6 年5月支給の姿勢保持装置 は、後部座席に折り畳んで車 載する。
2 活動状況について ①事業所等の利用があれば、名称・形態・頻度・時間、交通手段、活動内容等。 （例）：生活介護事業所「○○」へ週5回通所中。 事業所には送迎車があり、姿勢（座位）保持装置ごと乗り込む。 作業内容はパソコン作業で、姿勢（座位）保持装置に乗ったまま作業をする。） 				
②①以外の活動状況について（就労・社会参加・通院・買い物等の有無や頻度） 				
3 今回の申請理由について 				
4 「補装具の支給対象となる補装具の個数は、原則1種目につき1個」の説明及び了承 (済 ・ 未)				
調査日 年 月 日		市町村調査者氏名：		